

## アシストスーツの効果確認試験



JAオホーツクはまなす

南瓜生産者



かぼちゃ収穫①



かぼちゃ収穫②



かぼちゃ収穫③



かぼちゃ切り



紫蘇蒸留作業①



紫蘇蒸留作業②

## 試験目的

アシストスーツの効果確認試験

試験作物  
及び品種

南瓜、ビート、紫蘇

試験資材  
及び数量(規格)

サポートジャケットBb+PRO

## 試験結果

## (1)作業性について(慣行品との比較)

春に講習会を開催し、タスカル、ラクニエ、サポートジャケットBb+PROの試着を行い、サポートジャケットBb+PROの着用感が好評だったため、実際の作業に使用した。

南瓜の定植、収穫、ビート、紫蘇積み、蒸留等の作業に使用した。

短期間ではわかりづらいが、長期間着用していると腰が楽である。

慣れれば、着用に時間はかからなくなる。

## (2)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【問題点】：腰は楽になるが、膝や太ももに負担がかかる。女性の場合、作業が一定ではないので、作業によっては効率を妨げる。(着脱も時間がかかる。)サイズ感が合わないと効果が下がってしまうので、正しい装着方法を教えてもらいたい。ウエスト部分のサイズが合わない。

## (3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

ウエストのベルトが短かった。

毎日着用していると、劣化してしまう。(切れてしまい補修して使用した。)

## モニター感想

南瓜切りの際は高枝切りばさみを活用したり、中腰姿勢が続かないよう工夫し負担軽減を図っているが、アシストスーツを着用すると、より腰が楽になった。

農作業は様々な作業を行うので、作業の妨げにならないようなアシストスーツが開発されるとより良いと思う。

## JA担当者の感想(生産資材課 大谷内係長)

試着後の感想から、アシストスーツが労働負担軽減(腰への負担軽減)の一助となっていると考えられる。南瓜以外にも中腰姿勢や同じ姿勢が長時間続く、紫蘇栽培への活用が考えられる。

農業者の高齢化、担い手不足から手間のかかる南瓜は敬遠される傾向となっているため、作付け面積の維持のためにも今後も省力化へ向けた取り組みを進めてほしい。

## 今後の使用について

継続して使用したい。

## 将来希望する資材について

外作業を想定した(農作業オリジナル)アシストスーツ。

安価で効果の高いアシストスーツ。

1 高温対策

2 害虫忌避効果

3 調光フィルム

4 3Dネット広幅

5 クリネット

6 マルチ

7 不織布

8 育苗資材

9 畧農資材

10 その他